

朝日小学校の読書指導を紹介します！



〈アニメーション〉

三学期の読書週間に合わせて1～3年のクラスで「アニメーション」を行いました。「アニメーション」は本の読み聞かせの後、クイズや間違い読みなどのゲームを取り入れ、本への興味を育てる手法です。クイズやゲームをすることで、聞くこと、挿絵を見ることに集中し、お話の内容への理解が深まります。「アニメーション」をする時は、まずアニメーションの説明をして、「よく話を聞いて、挿絵も見ておいてね。」と伝えておくとお話に集中します。

1年生

「ダウトを探せ!」・・・『そりあそび』(ばばあちゃんシリーズ) さとうわきこ

お話のところどころに違う言葉を入れて読む、「間違い読み」をして、間違っているところに気づいたら「ダウト!」といって手を上げます。みんなが気づくようなわかりやすい間違いを入れ、できるだけ全員が答えられるようにしました。たくさんの児童が間違いに気づき、手を上げていました。

「食べ物しりとりゲーム」・・・『しりとりのだいすきなおうさま』中村翔子

食べ物の絵カードを用意して、お話と同じでサンドイッチから始まり、最後に王さまの好物のプリンになるように並べます。



2年生

「だれが何になった?」・・・『にんげんごっこ』木村裕一

どうぶつ、何になった、どんな気持ちの3種類のカードを作り、3種類のカードを合わせます。「どんな気持ち」が書かれていない動物もあるので間違えないよう伝えました。

「だれが何をした?」・・・『王さまと九人のきょうだい』君島久子

登場した順番に挿絵と名前を合わせます。登場人物の名前と挿絵は合わせることが出来ましたが、話の順番を間違えることが多かったです。

3年生

「だれが何をした?」・・・『王さまと九人のきょうだい』君島久子

「犯人はだれだ?!」・・・『とっておきの名探偵』杉山亮

「チロのビーナス事件」の事件編を読み、4人くらいの班で犯人とその理由を当てます。ヒントのための場面のコピーを用意しました。初めは、簡単と思っていた子供たちもなかなか当てられず、当たった時は盛り上がり、謎解きゲーム感覚でとても楽しんでいました。早く終わった班には、シリーズの中のテストをコピーしたものを配付しました。最後に解決編を読みました。アニメーションの後、名探偵シリーズは3年生によく借りられるようになりました。



その他、朝読書の時間に4～6年生対象で司書が各クラスでブックトークを行っています。各クラス学期に一回程度ですが、国語の教科書単元の作者の本、単元関連のテーマの本、読書感想文の課題図書などのブックトークをしています。15分の時間の中で、3～4冊を紹介しています。ブックトークは、作者や関連読書への興味関心を促すもので、いつもは手に取らない本の魅力やおもしろさに気づいてほしいという思いも大切にしています。

【司書部会】今年度の司書部会グループ研究報告

小学校部会 実践報告

① 「授業の導入の工夫」グループ

授業のねらいに沿ってブックトークの実践を積み重ねてきた。その結果、ブックトークによって読書意欲が高まったり、教材の理解が深まったりする様子が見られた。また、クイズなどを取り入れることで、「知りたい」「調べたい」という意欲をさらに高めることができた事例もあった。



② 「味見読書」グループ

味見読書が効果的に働く単元で実践を行ってきた。普段手に取らない本にも触れることで、読書の楽しさに気づき、今後の読書活動へとつなげることができた。また、効果的な取組とするためには、授業者との事前の打ち合わせが重要である。



③ 「調べ学習スキルアップ」グループ

「白山市図書館を使った調べ学習コンクール」に向けての指導のための PowerPoint を作成した。生成 AI を使用する際の注意点にも触れており、各校の実態に応じて活用できる内容となっている。

その他、小学校部会では、展示や掲示、読書バリアフリー（りんごの棚）の情報共有も行った。

中学校部会 実践報告

利用指導用の PowerPoint を作成した。内容は、情報の特性・信頼性、要約、引用、参考文献、著作権で、必要なシートを取り出して使いやすいようにした。また、昨年度実施した図書館アンケートの項目を見直し、今年度は全学年で実施。白山市の中学生の実態を踏まえ、今後の図書館運営に役立てたい。



本	インターネット
○情報が信頼できる	○新しい情報が手に入る
○知りたい情報だけでなく、周辺の情報も見ることができ	○キーワードで知りたいことを素早く検索できる
○目次を見ると本に書かれている大まかな内容がわかる	○写真、動画、図、イラストなど多様な情報を得られる
△信頼性が古くなっていく	△信頼できない情報もある
	△情報が多く過剰な情報が選びにくい
	△情報の全体像をつかみにくい

情報の信頼性を高めるために、複数の情報で調べる

3. 読書のいいところは何かと思いますか（記述）

知らない言葉や漢字に出会える
読解力 共感力 創造力
没頭 ストレス発散
想像力 知識が増える集中力
気軽さ 新しいことが分かる
漢字力 国語力 他者理解
文章力 試験対策 学力向上
没入感 表現力 教養 語彙力 別世界 感性

4. どんな図書館だったら、もっと使いたいと思いますか（記述）

新刊コーナーやランキング
本の場所がもっと分かりやすいといい
読みやすい本や短編があると手に取りやすい
SNSで話題の本や映画の原作も置いてほしい
イベントがあると図書館に行きやすくなる
部活や趣味に関係する本があると助かる
POPがあると選びやすい 教員様に相談に役立てたい
静かに落ち着いて読める図書館がいい
及だすと読める場所と静かに読める場所が分かっていると嬉しい
漫画やライトノベル
新刊がもっとあると嬉しい
検索やリクエストができるとう便利

その他、新中学生におすすめする本のリストの更新や、生成 AI についての意見交換を行った。

白山市学校図書館支援センター

白山市古城町 305 番地 松任図書館内 Tel 076(274)6523 Fax 076(274)5480

